

UP 長崎島原 1 2021

Line up

- 1～6面 新年のごあいさつ
- 7面 組織図
- 8面 税務カレンダー

謹賀新年

皆様には幸多き新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は大変お世話になりました。

本年もよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は丑年です。丑年の人は、努力家でマイペース、何事もじっくり考えて自分のペースで突き進む、温厚な性格で頭の回転が良く面倒見が良い、我慢強く粘り強い人が多いのでリーダータイプ、といわれます。また牛は古くから大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」というような年になるといわれています。新型コロナウイルス（以下コロナ）に振り回された昨年でしたが、ワクチンも期待できそうですし、今年こそは再び「芽が出る」年になってほしいものです。

経営者にとって、着実に一步一步前に進む牛は経営の手本だと思います。馬のように高速では走れないが前進持続力がある牛は、事業の継続が最も大切な経営者にとって参考になります。馬のように速く走り急成長することはできなくても、経営はゴールがない長距離競争と同じ、そして企業には従業員、取引先、金融機関、地域等々の利害関係者が数多くいますので、継続こそが企業の社会的責任です。今年もコロナが経営に影響しますので今は立ち止まり自分の事業を見直してコロナ終後の経営環境を考えることが賢明だと思います。

コロナがきっかけとなり企業間のデジタル格差が進んでいます（船井総研調査）。コロナ前からデジタルシフトに取り組んでいる企業はコロナ補助金等を活用してますます先行しています。デジタル化は経営上避けて通れない以上、積極的に取り入れ、ITを活用して業務の効率化を進めないと取り残されます。弊社にはITの専門家が複数在職していますのでお客様にとって最適なデジタル化のお手伝いができます。ぜひご相談ください。

今後策定する経営計画には、コロナの生活様式に国民が慣れてくるに従い元の経済規模に戻るのではなく、「縮小する」ということを想定したほうが良いかもしれません。さらに経営計画にはコロナ融資の返済計画を取り入れることが大切です。不況で業績が良くないのにコロナ融資を受けて現預金が豊富にあるのが今の企業です。借入金は返済の義務がある、ということをご認識していただきたいと思います。

中長期的な経営を考えるならば、今後のターゲットを高齢者に絞るのも選択肢のひとつです。2025年には第一次団塊の世代（806万人）が後期高齢者になります。当然介護事業の需要は増えますし公的介護保険適用以外の自費による介護サービスの要望も出てきます。高齢者は平均的に若い人より預金が多いのですから介護以外にもさまざまな分野で大きな需要が期待できます。2040年には65歳以上の高齢者比率が35%に高まり「高齢者の高齢化」も進み、65歳以上のうち4割を80歳以上が占めます。人口が多い年齢層には大きなビジネスチャンスがありますので経営者の先見性、知恵と工夫が求められます。

コロナもある時期が来れば終息します。今は大変ですが今後に向けて今できることを続けることが大切です。弊社は地元密着型の会計事務所として地域経済を支えている経営者の皆さまのお役に立てるよう今年も尽力してまいります。

皆さまのご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



税理士法人アップパートナーズ
総代表 内田 延佳

アフターコロナに向けて、ピンチをチャンスに

新年あけましておめでとうございます。旧年中はお世話になりました。本年もよろしくお願いいたします。

2020年は新型コロナに始まり新型コロナに終わった年でした。今年はコロナ禍も収まって欲しいと思いますが、ワクチンや治療薬の開発は進んでいるものの、まだまだ先が見えない状況です。当面はウィズコロナが続くことを覚悟しなければなりません。

コロナ禍の経営面への影響ですが、直接的な影響として、売上減少に見舞われたクライアント様が少なからずいらっしゃいます。これに対しては国や地方自治体の補助金や助成金、金融機関様の積極的な融資による支援がありますので、弊社としても補助金・助成金の申請や、金融機関への融資申し込みのお手伝いという形で、多くのクライアント様を支援させていただきました。今回、情報提供やご支援のスピードが求められる状況であった一方、感染防止の観点からご訪問ができない、月1回のご訪問ではお客様へのタイムリーな情報提供が難しいというケースもありましたので、メール等を利用して、よりスピーディーな情報発信をおこなえる体制の構築を進めております。

間接的な影響としては、仕事のやり方に変化がありました。感染防止の観点から人との接触到制限が加えられましたので、従来の仕事のやり方が難しくなったケースがあります。飲食店では店舗での食事提供からテイクアウトへの取り組みを余儀なくされましたし、医療機関は待合室の混雑緩和のために予約制へ移行したり、ネット予約システムで待ち時間を最小限にしたりという対応をされたところもあります。訪問ができないのでWeb会議システムを利用しての営業も増えました。弊社も、財務状況の報告をWeb会議システムでおこなったり、資料を郵送で預かったりということが増えています。

前者の直接的影響への対応は、救急救命に似ていると思います。コロナ禍により大きな外傷を負った事業を救うため、出血を止め、輸血し、必要であれば切除もして、命を救うことを第一にした処置です。

しかし、一命をとりとめた後は、回復期の治療やリハビリが必要になります。3年間の実質無利子を利用して借りた融資も、いつかは利息をつけて返済しなければなりませんので、それを踏まえて数年先までの事業計画を立て、計画に沿った実績が出ているかどうかの確認をし、必要に応じ

てさらなる手を打つことが、これまで以上に重要になります。弊社としては今後、このリハビリ部分での支援に力をいれていきたいと考えています。

また後者の間接的影響については、一過性のもものではなく永続的な変化になるものも多いと思います。やむなく使用したWeb会議が、使ってみると意外と便利だった、という話はよく聞きます。便利であれば今後も使い続けるでしょう。経営面でも、コロナにより出張が減ったり研修がオンラインになったりした結果、交通費や研修費が大きく減ったケースは少なくありません。売上が回復するかどうかが不透明な中、経費削減のニーズは強まっています。一度経験したことで、出張せずにWeb会議で済ませられないのか、研修受講に行かずともオンラインやDVDでもいいのではないか、といった検討がなされるでしょう。また、コロナ禍を機にリモートワークを導入し、併せてペーパーレス化などの経営改善を進めた会社もあります。

これらの変化は、コロナ禍が切っ掛けであっても、事業の生産性向上に繋がりますので、不可逆的な変化であると思います。その多くはITを活用したものですが、ITの専門家を抱えることができる大企業と違い、中小企業は導入が難しいこともあります。弊社は地域の中小企業を支える会計事務所として、クライアント様のIT活用による経営効率化の支援にも力を入れていく予定です。

今年もコロナ禍の影響は続くと思いますが、コロナ禍を機に経営改善に繋げ、「ピンチをチャンスに」の気持ちで立ち向かひましょう。弊社も全力で支援させていただきます。

本年もよろしくお願いいたします。



長崎オフィス 所長
内田 佳伯

伝統と変革

新年、あけましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠に有難うございました。島原オフィスを開設し丸3年が経とうとしています。これもひとえに皆様のお陰であり、心から感謝申し上げます。

昨年同月の挨拶を読み返してみますと、東京オリンピック・パラリンピックによる経済効果を期待することを書いておりましたが、新型コロナウイルスが全世界的に類を見ない暗い影響を及ぼしたのはご承知のとおりです。この挨拶を執筆している今も、全国的な一定期間のGoToキャンペーンの停止、一部地域では飲食店へ再度の時短営業要請が報道されています。今年はWITHコロナに応じた生活様式の見直しとワクチンの開発で、明るい年になることを願うばかりです。

昨年11月に長崎県が発表した「島原半島要覧」(3市合計)によれば、自然動態(出生-死亡)は平成23年に△1,000人を超え、直近の令和元年は△1,269人となっています。一方、社会動態(転入-転出)も平成9年以降一貫して転出超過で推移しており、ここ数年は600～800名の減少となっています。高校生の3市外への進学就職、卒業後のUターン者数が少ないことが主な要因です。

半島の主要産業である観光業は、6月こそ県民市民向けの割引施策によって大きく持ち直したものの、4～5月は多くの施設の臨時休業が相次ぎ、4～6月期の宿泊客数は対前年同月比71.5%の大幅減となりました。諸外国の多くが検疫強化対象となりインバウンドもほぼ皆無となったことで、同じく4～6月の外国人宿泊客数は対前年比96.7%減と、平成20年の調査開始以来最大の減少率となっています。半島内の主要観光施設の利用者数も、軒並み70～90%減と大きく減少しました。

一方で明るい話題もあります。

半島は農業産出額が県全体の43.2%(平成30年度)を占める県内随一の農業地帯です。しかし、その整備率は27.0%と低く、丘陵地で細分化された耕地が分散している状況です。県が推進する農地基盤整備が順次進んでおり、整備が完了した範囲では作付面積が1.3倍、耕地利用率が200%程上昇し、その結果農業所得が4～7割

増え、就農者が増加しているとのデータがあります。その効果により、地域の児童数は横ばい、出生率は上昇しました。

半島には豊かな自然、文化、歴史を背景とした観光資源と、多くの特産品を有しています。一昨年10月に「ガイアの夜明け」で放送された「にっぽんの宝物」グランプリ。世界でもレベルの高い日本の農産物ですが、高齢化、後継者不足、消費者のニーズに対応ができず、いいものを生産するだけでは生き残れない現状において、地方の生産者と異業種をコラボさせ、無名の農作物を売れる商品へ生まれ変わらせる取り組みが紹介されていました。雲仙市でメロンを栽培して200年続く農家、生産800個が限界で客は地元常連客のみ。そこへ創業100年を超える地元酒蔵とコラボし、メロンの奈良漬とメロン酒カクテルを考案。大会では準優勝でしたが、バイヤーやホテル関係者から高評価を得て販路が拡大したそうです。

地理的にはハンディがあり、社会情勢は逆風の吹き荒れる環境ですが、新型コロナウイルスの影響でデジタル化が進み、遠隔地でもできることがあるということが分かりました。既存のいい伝統、変えてはいけなものは守りつつ、変える必要があることには柔軟に対応できる力が求められます。そして、行政には頑張る地場企業の支援にさらに力を入れて欲しいと思います。

丑年は「我慢(耐える)」や「発展の前触れ(芽が出る)」を表す年だそうです。まさに今年を象徴していると思うのは私だけでしょうか。皆様の事業がコロナ禍を耐えて、これから発展することを祈念し、私どもはそのお手伝いに全力を尽くして参ります。

本年もよろしく願い申し上げます。



島原オフィス 所長
長崎オフィス 税務相談室 室長

社員税理士 内田 尚生

先が見えないときこそ事業計画作成を！

長崎オフィス 経営支援部 部長
社員税理士 内田 裕二



謹んで新春の祝詞を申し上げます。昨年は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

旧年中は新型コロナで始まり、新型コロナで終わった1年でした。生活にも、経済的にも大きな影響と変化を及ぼしました。ワクチンや特効薬が普及するまでは、先が読みにくく、不安な状況が続きそうです。

この経営者の不安を払拭する処方箋として、「事業計画」が非常に有効です。経営者の皆様には、ざっくりでも良いので事業計画作成して頂きたいと思えます。これによって数カ月後、あるいは1年後、2年後に経営がどうなりそうか？たとえば今後の

資金繰りはどう動きそうか？借入返済はできそうか？漠然とした未来を数字として明確にイメージできるようになりますので、安心して経営ができるようになります。未来が分かれば早めに必要な対応も取ることもできます。

弊社は「クライアントの未来創造」を経営理念として、中小企業の支援に取り組んでいます。事業計画はお客様の未来創造に役立つものですので、定期的に帳簿を作成しているお客様には事業計画を提供するようにしています。

今後も先行きが見えない状況が続きますが、共に乗り越えてお客様の未来を創っていきたいと思えます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

エール

(株)内田会計事務所 FP事業部 部長
島田 隆



あけましておめでとうございます。

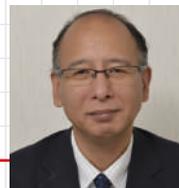
日頃より多くの皆様にお世話になっており厚く御礼申し上げます。

さて2021年は、コロナ渦の影響により例年と違うお正月をお過ごしの方も多しと存じます。私もここ数年は近鉄花園ラグビー場での出身校の応援というのが恒例でしたが、今回は自宅で静かにケーブルTVでの応援となりました。つまり感染防止の観戦というわけで

す。大会会場はラグビー部OBや生徒父兄の方々と一緒に応援出来る一体感が格別なのですが、仕方がありません。あとは自宅でゆっくり過ごしアフターコロナの世界に想いを馳せる事になりそうです。以前のようにマスクなしで自由に動ける世界に早く戻って欲しいですし、世紀の東京オリンピックも是非実現して欲しいものです。そんな元の世界の中にするために、人の命を守るために、人に夢や希望を与えるために、日夜頑張っている人々に賛辞とエールをおくりたいと思えます。

干支

長崎オフィス 新規事業部 部長
(株)内田会計事務所 コンサルティング事業部 部長
医業経営コンサルティング 堤 健治



旧年中は、突如蔓延した新型コロナウイルス感染症にもかかわらず様々な場面において、ご協力頂き感謝しております。

さて本年は、丑年です。丑は勤勉に最後まで仕事することから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」と言われているそうです。ゲームの「スーパーマリオ」の大ヒットや量産型プリウスが販売開始したのも丑年です。

本年は、コンサルティング事業部(旧経営支援部)とし

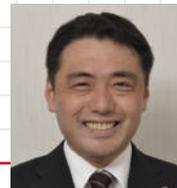
て医療・介護分野でのご支援を事業承継に力を入れていき、相続・贈与税対策として有効性の高い認定医療法人申請支援を行っていきます。

認定医療法人制度とは、一定の条件をクリアすれば、出資持分放棄時に相続税・贈与税が免除される申請期限付きの制度です。弊社では約10件の申請認可実績がありますので、そのノウハウを出資持分でお悩みの経営者の皆さんへご提供できればと考えています。

本年も昨年同様ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

ITを活用した効率化(DX)をご支援します！

(株)内田会計事務所 ビジネスサポート部 部長
IT支援課 課長
内野敦史



明けましておめでとうございます。
昨年は、新型コロナウイルスの影響により、事業所や代表者、ご家族や従業員の皆様も大変な一年だったと思います。1日でも早く終息することを心よりお祈りいたします。

このコロナ禍において、私の担当するIT分野では「ピンチをチャンスにしてDX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組み、働き方を変えていきましょう!」とよく言われますが、実際にはそう簡単には出来ることではありません。何が出来るのか?効果があるのか?事業所の状況によって様々

だと思います。弊社でもDXに試行錯誤しながら取り組んでいますが、いろいろ試した中で最も効果があったのは「研修のビデオ化」でした。ただiPhoneで録画して、YouTubeに動画をUPLただけですが、これまでは全社員集まって実施していた研修を、移動時間中に再生することができるので、スキマ時間を有効活用出来るようになりました。このように何が効率化につながるか事業所によって様々です。お客様に合ったITを活用した効率化(DX)をご支援させていただきますので、是非担当者へご相談ください。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

長崎オフィス 経営支援部 主査
(株)内田会計事務所 医療介護支援室 室長
入江 暢博



新年明けましておめでとうございます。

過去の新年のご挨拶と異なる気持ちであることは間違いのないと思います。

しかし、先が見えないなかで立ち止まっても、時間は進んでいきますので、できることから一步一步、邁進して参ります。

長崎オフィス 経営支援部 主査
福田 敏夫



新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。

昨年は世界中コロナ一色と言った一年でした。皆様もご苦労が尽きない大変な年だったと思います。また、生活習慣も大きく変化しました。それに合わせ、皆様も私達も必然と変化を求められました。これからもまだまだこの状況は続きます。少しでも皆様のお手伝いが出来るように努力して参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

長崎オフィス 経営支援部 主査
竹野 博文



明けましておめでとうございます。

昨年はコロナウイルスの影響で、私達の環境は大きく変化いたしました。人との接触を減らすため、テレワークやリモートでの会議が増加したり、また県外への移動や、多人数での会食を自粛するなど、感染防止の為とは言え暗い状況が続きました。未だ先は見えませんが、今年こそは好転すると信じて、もう暫く我慢の時を過ごしたいと思います。

本年もよろしくお願いいたします。

長崎オフィス 経営支援部 主査
井上 武利



明けましておめでとうございます。

「丑」の字は生まれて初めて手を延ばす形を表し、一つのことが終わって新しいことが始まる転換の意があるそうです。

昨年の停滞経済に負けない新しい取り組みで皆様のお手伝いができるよう頑張りたいと思います。

長崎オフィス 経営支援部1課 上席課長
小峰 茂人



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年のご挨拶では、「オリンピックが楽しみです」の内容を記載させていただきました。たった1年ですが、その時には想像ができないような状況になりました。

経営面では、行うことの何が正しいかが、わかりにくい状況ではありますが、皆様の横に立ち、一緒に正解を探して行くために努力をしていきます。

数年後に、あの時は大変だったと、笑いながら話せる未来を目指して行きましょう。

長崎オフィス 経営支援部3課 課長
小坂 由美子



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

旧年中は皆様から格別のご温情を賜り、誠にありがとうございました。

丑年は子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。努力を怠らず目の前のことを着実に進めて成果につなげ、皆様のお役に立てるように精進してまいります。

さらなるサービス向上に向け取り組んでまいりますので、お気づきのことは何なりとご指導いただけますと幸いです。

島原オフィス 経営支援課 課長
小無田 昌幸



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

本年の島原オフィスは、昨年より社員を増強しサービスの向上に取り組む所存です。

コロナ禍の影響続く2021年という今年、皆様方の「始まり」は何を目指され、何処に向われるのでしょうか、を共に考え、実践し、皆様方と共に更なる飛躍をと念願しております。

干支である丑年は、芽吹きむかえる年ともいわれます。混迷の時代だからこそ「精進する」を念頭にして参ります。

本年もどうぞ宜しく御願ひ致します。

長崎オフィス 経営支援部2課 課長代理
平川 吉輝



新年あけましておめでとうございます。

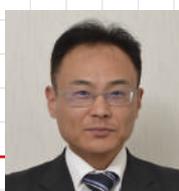
旧年中は格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年3月にプライベートでの数年にわたる課題を予定どおりクリアできましたので（未だ通知待ちですが…）、次のステージへ進むべく、今後もより一層の精進を重ねて参る所存です！

新しいことでも臆することなくチャレンジし、公私ともに充実した一年にしたいと思っております。

本年もどうぞよろしく御願ひいたします。

(株)内田会計事務所 財務課 課長代理
小西 宏明



新年あけましておめでとうございます。

今年は「丑年」です。「牛」は古くから酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な生き物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前振れ（芽が出る）」を表す年になると言われています。新型コロナウイルスの蔓延で、まだまだ耐え忍ぶ年になるかもしれませんが、地道に進むことで新たな発展へと繋げる年にしていきたいと思っております。

本年もよろしく御願ひいたします。

(株)内田会計事務所 総務課 課長代理
古賀 寛



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

旧年中は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

丑（牛）は昔から食料としてだけではなく農業や物を運ぶ労働力としても人々の生活に欠かせない動物でした。

私たちは、お客様の事業に関わる税務だけでなく、それ以外の生活の中で直面する様々な税金のお話に欠かせない存在として、お役に立ちたいと思っております。

本年もより一層尽力して参りますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 内田会計事務所
長崎オフィス

所長 ★内田 尚生
副所長 ★内田 裕二
代表取締役
★内田 佳伯

所長 ★内田 佳伯
副所長 ★内田 裕二
代表取締役
★内田 佳伯

所長 ★内田 佳伯
副所長 ★内田 裕二
代表取締役
★内田 佳伯

税理士法人アックスパートナーズ
長崎オフィス

総代表
★内田 延佳

所長 ★内田 佳伯

所長 ★内田 裕二

所長 ★内田 佳伯

所長 ★内田 裕二

所長 ★内田 佳伯

所長 ★内田 裕二

所長 ★内田 佳伯

経営支援課

課長 小無田昌幸

経営支援部

部長 ★内田 裕二

1課

主任 篠原 明子

2課

主任 松村 清人

3課

主任 小坂由美子

製造課

主任 高比良光弘

品質保証室

室長 古賀 寛

顧問

室長 入江 暢博(兼)

財務課

課長代理 小西 宏明

総務課

課長代理 小西 宏明(兼)

IT支援課

課長代理 小西 宏明(兼)

監査チーム

主任 嶋内 雅幸

人材育成チーム

主任 松田乃衣留

訪問チーム

主任 藤川奈緒子

税務相談室

室長 ★内田 尚生(兼)

法人税

★馬場 和孝

[所得税]

★竹田 良和

[資産税]

★松本 哲治

医師介護支援室

室長 入江 暢博(兼)

室長 入江 暢博(兼)



2021.1

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
← 冬期休業期間 (2020年12月29日～2021年1月4日)						
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

2021.2

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6

【税務calendar】

- ▶ 令和2年12月分源泉所得税・住民税の特別徴収額の納付 ★1
【納期限】令和3年1月12日(年2回納付の特例適用者は1月20日まで)
- ▶ 支払調書・源泉徴収票・給与支払報告書の提出 ★2
【提出期限】令和3年2月1日
- ▶ 固定資産税の償却資産に関する申告 ★2
【提出期限】令和3年2月1日
- ▶ 令和2年11月決算法人の確定申告・消費税の確定申告 ★2
【提出期限】令和3年2月1日
- ▶ 5月決算法人の中間(予定)申告 ★2
【提出期限】令和3年2月1日



アップパートナーズグループのご案内



■ 税理士法人 アップパートナーズ 長崎オフィス

【長崎オフィス】
〒852-8008
長崎県長崎市曙町4番9号
TEL: 095-861-2054 TEL: 095-861-2064(業務時間外) FAX: 095-862-8885

■ 税理士法人 アップパートナーズ 島原オフィス

【島原オフィス】
〒855-0802
長崎県島原市弁天町2丁目7396-4 サムティ島原ビル2階
TEL: 0957-62-0555 FAX: 0957-62-0556

■ 株式会社 内田会計事務所

■ 一般社団法人 長崎バックオフィスソリューションズ

お問い合わせ・ご相談はこちらまで

✉ info@uchida-kaikei.co.jp

🌐 <https://uchida-kaikei.co.jp>